

『地域創生学研究』第7号 特集「SDGsと地域社会（仮題）」
原稿募集

『地域創生学研究』第7号の特集テーマは「SDGsと地域社会（仮題）」です。

周知の通り、SDGs「持続可能な開発目標」は、「だれ一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のために設定されました。相互に関連する17の目標、169のターゲットから構成され、それらは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサルなものであるとされています（外務省 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>）。その一方で、SDGsは現代資本主義システムの存立構造を根源的に見直すものではなく、むしろ深刻な危機から目をそらす「アヘン」となっているという指摘もあります（斎藤幸平『人新世の「資本論」』）。

しかし、アジェンダとしてのSDGsに懐疑的な論者も、それがめざす社会像それ自体を否定しているわけではありません。危機の根幹に新自由主義的な経済成長があるのであれば、その抑制のためにも「コモン」の拡大は重要です。そして、そうした関係性や態度は地域での生活に根ざすものだと思います。

そこで、今年度の特集では、人々の生活の場である地域社会に視点をすえつつ、「だれ一人取り残されない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の形成について、さまざまな角度から考えてみたいと思います。

ただし、17のSDGsは包括的かつ網羅的なものです。それゆえ、特集「SDGsと地域社会」にエントリーされるか自由投稿にエントリーされるかについては、投稿者のご判断にお任せしたいと考えています。また、場合によっては、相談とご了承のもと、一般投稿にエントリーされた論文を特集論文に配置させていただくことがあるかもしれません。多くの方からのご投稿をお待ちしています。

なお、ご投稿の際は、「投稿規程」をお読みになり、下記の期日までに「投稿エントリーシート」に必要事項をご記入のうえ、地域創生学群資料室 (rd-siryoun@kitakyu-u.ac.jp) までメールにてご提出ください。どうぞよろしくお願いいたします。

○投稿エントリーシートの提出締切：**2023年10月2日（月）17:00**

○原稿提出締切：**2023年12月18日（月）17:00**

○上記の送付先：**地域創生学群資料室（rd-siryoun@kitakyu-u.ac.jp）**

この件での問い合わせ先：学会・研究WG 稲月 正 (inazuki@kitakyu-u.ac.jp)

坂本毅啓 (s-takeharu@kitakyu-u.ac.jp)

※「投稿規定」「投稿エントリーシート」等は、準備が整い次第、地域創生学群 Web サイトにも掲載いたします。ダウンロードしてお使いください。